

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

当社は、水を通し地域の方の生活と安全を守ることを使命とし、以下の経営方針を掲げています。

一、私たちは水を通し生活環境の向上に努めます。

一、私たちは共存共栄の精神で人間力の向上に努めます。

一、私たちは水の道を創る確かな技術と向上心を持って社会に貢献し続けます。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	労働災害0件の維持	労働災害発生件数 2024年度 0件 → 2027年度 0件
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	年齢、性別、国籍を問わない採用の実施	採用人数 2024年度 1名 → 2027年度 3名
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	所属する組合、消防団、地域組織が主催するボランティア活動など積極的に参加して地域の連携を深める。	地域ボランティア活動への参加 2024年度 年間3回 → 2027年度 年間3回以上

＜パートナーシップ＞

水道設備業者として社会のライフラインを守る使命があります。万一、災害が起こればライフラインを確保し、災害復旧に貢献することになります。そのために、日頃からすべてのステークホルダーと連携をとり、協力関係を築いています。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。